

中高年の

排尿

ラ
ジ

ル
ル

ト

ジ

を解消します

開会挨拶・司会

桶川 隆嗣 杏林大学医学部泌尿器科学教室 教授

講演①

男性下部尿路症状の原因と治療

杏林大学医学部泌尿器科学教室 講師 多武保 光宏 先生

講演②

女性の排尿トラブルの原因と治療

杏林大学医学部泌尿器科学教室 学内講師 金城 真実 先生

講演③

セルフケアと受診の準備、介護への備え

山梨大学大学院総合研究部 医学域 健康・生活支援看護学講座／大学院排泄看護学 教授

杏林大学医学部泌尿器科学教室 非常勤講師 谷口 珠実 先生

閉会挨拶

福原 浩 杏林大学医学部泌尿器科学教室 主任教授

2019年5月18日(土)
14:00～15:40 [開場 13:30]

杏林大学三鷹キャンパス 第2病棟4階 大学院講堂
〒181-8611 東京都三鷹市新川16-20-2

定員:240名
入場料無料
(先着順)

主催 杏林医学会 / 共催 杏林大学

問合せ先 : 杏林医学会

TEL 0422-47-5511 (内線3314) E-mail med_soc@ks.kyorin-u.ac.jp
URL <http://www.kyorin-u.ac.jp/univ/user/kyorinms/>

参加申し込み不要・直接会場へお越しください

中高年の排尿トラブルを 解消します

中高年男性の間でよく話題になるのは排尿のトラブルです。「尿が近い」「尿がもれる」「尿の勢いがない」「時間がかかる」「夜間にトイレに起きる」など、排尿の問題で悩んでいる人はたくさんいます。男性では老化の現れと考えられるがちですが、女性では20～30代にもよくあることです。くしゃみや咳、飛んだり跳ねたりした瞬間の「アッ」という失敗。実は、こうした「腹圧性尿失禁」の経験をお持ちの中高年女性は少なくありません。排尿のトラブルは日常の生活において多大な支障をきたします。しかし「歳のせいだから仕方がない」、「恥ずかしいから」、「治療を受けても良くならないのではないか」などの理由で諦めています。

男性の排尿トラブルには前立腺肥大症があり、女性の排尿トラブルには腹圧性尿失禁、過活動膀胱、骨盤臓器脱などがあります。今回の講演では、男性・女性の排尿トラブルの原因と治療を解説いたします。さらに、骨盤底筋トレーニングを含めた受診前の準備についても解説いたします。

中高年になると、介護を行なう機会が増えます。排泄を助ける「排泄介助」は、介護において最も重要なケアの一つといえます。若い頃は問題なくできていた排泄ができなくなると、本人もショックを受けるものです。その気持ちに寄り添いながら、排泄における介護のコツについても紹介いたします。

今回の講演を機会に、原因をみつけて治療すれば症状は軽快して排尿トラブルによる憂鬱な気持ちが払拭でき、快適な生活を取り戻すことができると確信いただければ幸いです。

杏林大学医学部 泌尿器科学教室 教授 桶川 隆嗣

会場へのアクセス

- ◆三鷹駅 (JR中央線・総武線) 南口バス乗り場より——
 - バス乗り場[6番] 三鷹台駅行「杏林大学病院入口」下車 約20分
 - バス乗り場[7番] 仙川行、晃華学園東行
「杏林大学病院前」下車 約20分
 - バス乗り場[8番] 野ヶ谷行「杏林大学病院入口」下車 約20分
- ◆吉祥寺駅 (JR中央線・総武線・京王井の頭線) 南口バス乗り場より——
 - バス乗り場[6番] 野ヶ谷行、深大寺行
「杏林大学病院入口」下車 約20分
 - バス乗り場[7番] 仙川行、新川団地中央行
「杏林大学病院前」下車 約20分
- ◆仙川駅 (京王線) —————
 - バス乗り場[1番] 吉祥寺駅中央口行、三鷹駅行
「杏林大学病院前」下車 約15分
- ◆調布駅 (京王線) 北口バス乗り場より——
 - バス乗り場[13番] 野ヶ谷経由 吉祥寺駅行・吉祥寺駅中央口行
「杏林大学病院前」下車 約25分
 - バス乗り場[14番] 杏林大学病院前行
「杏林大学病院前」下車 約25分

演者紹介

桶川 隆嗣

【専門】 泌尿器科腫瘍学、ロボット手術、がんゲノム医療
【略歴】 1991年杏林大学医学部卒業。1999年米国テキサス大学(サウスウェスタンメディカルセンター)、2014年より杏林大学医学部泌尿器科学教室 教授(現在に到る)。

多武保 光宏

【専門】 泌尿器科腫瘍学、尿路結石症、男性更年期障害
【略歴】 1997年杏林大学医学部卒業。東芝病院、奈良県立医科大学泌尿器科勤務を経て、2014年より杏林大学医学部泌尿器科学教室 講師(現在に到る)。

金城 真実

【専門】 女性泌尿器、排尿障害一般
【略歴】 1996年杏林大学医学部卒業。四谷メディカルキューブ、横浜元町女性医療クリニック(LUNA)勤務を経て、2018年より杏林大学医学部泌尿器科学教室 学内講師(現在に到る)。

谷口 珠実

【専門】 高齢者看護学、在宅看護学、排泄看護学、骨盤底機能
【略歴】 2009年聖路加看護大学大学院博士課程卒業。東海大学病院、杏林大学医学部泌尿器科を経て、2013年より山梨大学大学院総合研究部 医学域健康・生活支援看護学講座／大学院排泄看護学准教授。杏林大学医学部泌尿器科学教室 非常勤講師。2019年より現職。

